

《新型コロナウイルス感染拡大防止》

天然忌の茶

◇ お茶湯

◇ 旦座

◇ 薄茶



掛物 円窓



花入 青磁サン木

〔掛物〕 「円窓」 大徳寺朴堂老師

〔花入〕 青磁サン木

〃 虫籠

花 「芙蓉」「むくげ」「縞芦」「水引」「祇園守り」

「日光」「金水引」「襖萩」「萩」「ススキ」

「ホトトギス」「秋海棠」

〔香合〕 つぼつぼ蒔絵 即中齋七回忌

〔炭斗〕 油竹

〔風炉〕 惺斎好つぼつぼ透 喜平作

〔釜〕 刷毛目

〔棚〕 竹台子 一つ飾り

〔水指〕 萩細水差 而妙斎画 岸信介讚 新兵衛作

〔茶入〕 アコダ 兼中斎判

仕服 龍紋緞子



風炉 惺斎好つぼつぼ透



水指 萩細水指



茶入 アコダ



香合 つぼつぼ蒔絵

〔茶碗〕 萩 新兵衛作

替 犬山焼 安南写

〃 薩摩弘子紋 陶正山作

〔茶杓〕 「閑不徹」 大徳寺雪窓

〔薄茶器〕 松孤軒画乱菊中棗

建水 伝来写 エフゴ

蓋置 夜学 薩摩焼 陶正山作

〔菓子器〕 銘々皿串団子 永楽即全作

〔干菓子器〕 葉型 象彦作

菓子 「御好利木饅」 「重用」 「うずら餅」

「栗蒸羊羹」 「栗粉餅」

干菓子 「花の詰め合わせ」

濃茶 猶有斎好 「楽寿の昔」 柳桜園

薄茶 猶有斎好 「清友の白」 柳桜園



茶杓 閑不徹



薄茶器 松孤軒画乱菊中棗



蓋置 夜学 薩摩焼



茶碗替 薩摩弘子紋



茶碗替 犬山焼



茶碗 萩

竹台子 一つ飾り

● 如心斎の考案の竹台子一つ飾り

● 御徳を偲んで天然忌に行われる

● 長板一つ飾りは以前よりあったとされる

【お茶湯】 内々のことにて客一名茶道口より入り客置

半畳上がった所に座す

にじつて天目を取り次ぎに出る

亭主自ずからお供えすることもあり

【旦座】 天然忌に「旦座」行はは啐啄斎が如心斎の

法要後開催したのが始まり

コロナ禍により

東、濃茶、正客のみの一服点て

半東薄茶 替茶碗を人数分